

■会長 竹村 克二 ■幹事 小林 大二郎 ■会場監督 黒河内 彰子
例 会 場 東京都町田市原町田3-2-9 TEL 042-724-3111(代)
〒194-0013 レンブラントホテル東京町田
事 務 局 相模原市南区相模大野3-14-10 第2足立ビル4F
〒252-0303 TEL 042-746-4108 FAX 042-746-5106

Vol.55

第2565回例会

No.18

令和7年12月23日

■会長の時間

会長 竹村 克二

皆さんこんにちは。早いもので、2025-2026 年度も半年がたちました。今日はクラブ協議会です。半年間の活動の総括を、各委員会の常任委員長、各担当委員長にお話をいただきます。委員の皆様よろしくお願ひいたします。

今日の話題は衛星クラブについてのお話です。現在当クラブでは衛星クラブを作ろうということが決まりまして、その準備に向けて動いています。

ただ、入会間もない会員の皆様には、衛星クラブって何?という方が多いと思います。私自身、衛星クラブを十分理解しているとは言えません。

衛星クラブの主な特徴として、4つのことが挙げられています。

- ・スポンサー制：8名以上のメンバーで設立でき、既存のロータリークラブがスポンサーとなり、お世話をします。
- ・柔軟な運営：ボランティア活動への参加時間と例会出席時間の合計で出席が認められるなど、従来のロータリークラブより規則が緩和されています。
- ・ターゲット層：30代を中心とした若い世代や、多様な職業を持つ人々が参加しやすく、会費も通常より安く設定されていることが多いです。
- ・活動内容：通常のロータリークラブと同様に、人道的奉仕活動や職業倫理の向上、国際理解・平和の推進を目指します。

衛星クラブは、インターアクトクラブ、ロータリーアクトクラブと並んで、ロータリーの会員増強の手段として発足したものであると理解しています。

ロータリー活動には興味はあるけれど、まだそんなに時間的余裕がない、高い会費を払うだけの経済的ゆとりがない。そんな事情で、入会をしり込みしている若い方は結構多いと思います。そんな人たちに入口の敷居を低めて入りやすくするというのが衛星クラブです。

親クラブがスポンサーになり、つまり、南ロータリークラブがスポンサーとなり、将来、有望なロータリアンとして活躍できそうな若い会員を少なくとも8名以上集めて、衛星クラブを作り、活動してもらおう。例会の数、会費、奉仕活動の数もある程度制限して、入りやすい内容とし、会の運営には南クラブから手助けの人を毎回、何人か出して、会の運営がスムーズに行えるようお手伝いする。というものです。

若い会員を増強しつつ、成長した会員は順次南ロータリークラブの正式な会員になってもらう。そうした目的をもって作られるのが衛星クラブと考えていいのではないかと思います。

現在、入会希望者の人選を進めているところで、8人がそろい次第、設立の申請をする計画です。

相模原市には、衛星クラブとして相模原西令和大野ロータリー衛星クラブというものがありました。相模原西ロータリークラブをスポンサーとした衛星クラブですが、残念ながら今は活動を停止しています。独立したクラブではないので、クラブを維持するためには南クラブにかかる責任は重いと思います。皆様ご協力をよろしくお願ひいたします。

話の中に、インターアクトクラブと、ロータリーアクトクラブという名前が出ました。耳慣れない言葉だと思しますので、これについても簡単にご説明します。

インターアクトクラブとは、12~18歳の中高生がロータリークラブの支援を受け、地域社会や国際社会への奉仕活動、異文化交流を通じて国際感覚やリーダーシップを養うクラブです。「国際的な (INTERnational)」と「活動 (ACTion)」を組み合わせた名称で、学校や地域を基盤とし、ボランティア活動、募金活動、文化交流などを行います。

相模原市ではグリーンロータリークラブがスポンサーとなっている、YAEI インターアクトクラブがあります。弥栄高校の学生さんが組織するクラブです。

ロータリーアクトクラブとは、18歳以上の若者（学生・社会人）が「奉仕を通じて親睦を深める」ことを目指し、社会奉仕・国際奉仕・専門知識開発などの活動を行う、ロータリークラブが提唱する世界的な奉仕組織です。メンバーが主体的にクラブ運営や奉仕プロジェクトを企画・実行し、地域社会のリーダー育成と、ロータリークラブとのパートナーシップを通じて国際理解と平和を推進します。

相模原市には相模原ロータリークラブがスポンサーとなって結成した、相模原ロータリーアクトクラブがあります。

歴史的に見ると、1960年代、「世界中の青少年が共に活動できるような組織をつくろう」という機運が高まり、1962年、国際ロータリーにより、まずインターアクトプログラムが宣言されました。しかし、インターアクトは14~18歳の高校生の年代が対象で、卒業と同時に会員資格が失効するため、これを継続するものとして、1968年1月に、当時のルーサー H. ホッジス国際ロータリー会長により、「ロータリーアクト構想」が打ち出され、1968年、RI 理事会は、初めてロータリーアクトクラブの発足を認証。世界最初のロータリーアクトクラブは、アメリカ合衆国ノースカロライナ州のノースシャーロットロータリークラブの提唱により、1968年3月13日に結成された、ノースシャーロットロータリーアクトクラブです。

1回聞いただけではなかなか理解いただけないと思います。今週の週報をよく読んでご理解いただきたいと思います。

■幹事報告

幹事 小林 大二郎

1. 会長幹事会関係

① 青少年交換

11/8、9で選考会が行われ、最大10名枠であったが今年は7名が選出されました。第10 G からは箕輪里桜様が選出。メキシコ留学となります。また、ホストクラブは相模原中 RC となります。メキシコからの留学生の受け入れにあたり、ホストファミリーを募集していますので受け入れても良いという方は幹事までご連絡下さい。

② ガバナー公式訪問

11月に柴胡、12月にかめりあに訪問済み。1月に中クラブで当クラブは2月になります。事前アンケートがございますので宜しくお願い致します。

また、1月には AG 公式訪問 (1/20) があります。これも事前アンケートがあります。

③ 第5・10G 合同新入会員オリエンテーションについて

2026/2/6 (金) に相模原の敦煌において 18:30 ~開催されます。参加費は 6,000 円ですがクラブ負担もございますので奮ってご参加をお願いします。今回は新会員に限らず、どなたでもご参加可能だそうです。

④ 増強関係で地区より地区の紹介動画が見れる名刺を頂きました。

各自のボックスに入れておきましたのでご確認をお願いします。

2. 国際大会関係

RI 理事主催の親善朝食会が 6/14 に開催されるそうです。会費は 12,000 円です。国際大会にご参加の方はパンフレットが5枚だけあるのでお声かけ下さい。会長、幹事、SAA は参加予定となっています。

3. 今後の情報

① 1/20 AG 公式訪問

② 2/3 G 公式訪問

4. フードロス情報 現在 62,100 円

今週の 情報	本日のプログラム	2026年1月13日 会員交流
	次会のプログラム	2026年1月20日 クラブ協議会 ガバナー補佐公式訪問

■クラブ協議会

◇会員組織委員会

常任委員長 藤原 新一

増強委員会は、会員選考・職業分類委員会と共に8月・10月・12月委員会を開催しました。小野田委員長のもと、主に入会2年未満の会員は、今までになかった入会候補者情報を提供してくれ、また候補者にわかりやすく南クラブを紹介するパンフレット作成をしてくれています。

大谷、杉崎各副委員長には衛星クラブの設立担当をお願いしています。衛星クラブの設立の趣旨は「現在財政記している会員の事業を継承できる方に、南クラブに入っていたら、そのネットワークを享受してもらおう」ことです。昼間の例会参加が難しい衛星クラブ会員候補者にも、夜の例会の場を設けロータリーを体験してもらおう機会を提供します。衛星クラブの会員は、南クラブの会員でもありますのでお互いに相互交流ができ、クラブの活性化につながります。

ロータリー情報委員会は、栗林委員長のもと第一回委員会を2025年12月に開催しました。主な対象者は入会3年未満の会員ですが、総勢16名が参加され、新旧会員との交流も深まりました。下半期にも情報委員会を1回開催予定です。

◇基金プログラム委員会

常任委員長 山田 修

今年度の上半期の活動について報告致します。

10月21日に相模原橋本 RC が世話クラブになっている、米山奨学生の孫明期(ソーン・メイゲツ)さんをお招きして、米山月間の卓話を行いました。

10月26日には、相模大野ハロウィンフェスティバルでエンドポリオ募金を行い、18名の会員に参加して頂き、61,742円の募金を集めました。

また、会員の皆様にロータリー財団と米山奨学会への寄付のお願いをしています。今日現在で米山奨学会が46名の会員の方から96万円、1人当たり17,454円で目標の2万円に届いておりません。ロータリー財団は11月までに31名の会員から9,400ドルのご寄付を頂いていますが、1人当たりすると170.91ドルです。今月に寄付のご予定の方が10名おり2,300ドルが増える予定で1人当たり212.7ドルとなり、目標の1人200ドルを達成できる見込みです。米山奨学会とロータリー財団へのご協力を有難うございます。

また、ご寄付をされていない会員の方は全員が25ドル以上ロータリー財団へ寄付しますとクラブが表彰されますので、引き続きご寄付のご協力をお願い致します。

◇会報委員会

会報委員長 芥川 良

会報委員会よりご報告申し上げます。計画①の週報とHPの管理につきまして、まだまだ慣れない点が多く、小林幹事に詳細の確認漏れなどご迷惑をお掛けしましたことを反省して今後活かして参ります。

また計画②のSNSを利用したクラブ広報につきましては、先日公共イメージ委員長の代理で12月9日に大和で行われました地区合同委員会にはじめて出席させて頂きました。各地区におきまして、主にフェイスブックを活用した広報を行っているようでしたが、まだまだ南RCでは採用はされているものの、より実用的には活用されていないと感じました。現在、南RCのフォロワー数は42名です。それに対して一例では、小田原RC369名、伊勢原RC504名となっています。実用的な活用を目指し今後も引き続きより踏み込んだ討議が必要かと思えます。

■炉辺会報告

第三グループリーダー 芥川 良

12月18日(木)ビストロ源で第二回炉辺会を行いました。出席は8名、後からかつまさで宴会を終えた中田さん、晴澄さん、杉山さんも合流いただきました。会員増強の目標は達成したけれど、その後の親睦増強をどうするのか活気ある発言と意見が出ました。結論として「何事にも積極的に参加して参りましょう。」ということでもとまりました。

第四グループリーダー 中田 克己

楽しく親睦できました。

第二グループリーダー 中山 正太郎

親睦を深められました。



■例会の様子



■本日のスマイルBOX

竹村 克二君・小林 大二郎君・黒河内 彰子君

★ようやく半年が過ぎました。今日はクラブ協議会で半年間の活動の総括です。委員長の皆さま宜しくお願いします。

黒河内 三郎君

★先日は入会記念日のお祝いを頂きありがとうございました。昭和45年12月に入会。永きに渡り、皆様の友情に感謝します。

黒河内 彰子君

★クリスマス家族会に初めて孫たちが参加させて頂き、とても楽しかったようです。会長、幹事、例会親睦委員の皆さまのお心遣いへ感謝致します。

徳川 京子君

★50肩が少し良くなってきたのでスマイルします。

西生 篤君

★今年はじめに参加させて頂きましたが、皆さま優しくしていただいて感謝です。今後ともよろしくお願ひします。よいお年をお過ごし下さい。

江田 昌弘君

★クリスマス家族会では嫁さんに一等賞ありがとうございました。機嫌がよくなったのでスマイルします。

■本日のスマイル 18,000円
■累計 587,360円

□出席報告：出席委員会		12月23日	会員数	出席	メイクアップ	合計	出席 (%)	欠席
前々回 第2563回	12月9日	当日	55 (51)	33	3	36	70.59	15
		修正	55 (51)	33	6	39	76.47	12
第2565回	12月23日	当日	55 (51)	34	2	36	70.59	15

12月9日(修正) 完全欠席＝ノ瀬、伊藤(清)、大西、小方、小川、小野田、三枝、澁谷(直)、関、松山、宮崎、山田

第2565回(今年度第18回)例会 食事口ス	2,700円×2=5,400円	現在までの通算食事口ス	67,500円
------------------------	-----------------	-------------	---------

会報委員長 芥川 担当委員 佐藤 岩本 西生 中村(文) 市川 伊藤(清) 三枝 杉崎 関 中村(辰)